

別紙 1 取替機器表

取替機器表				
機器名称	仕様	台数	設置場所	備考・メーカー名・品番
EHPパッケージ室外機 (ビル用マルチ)	形式：インバーターマルチタイプ (インバーターDCL・ACL付き) 冷房能力：33.5kW 圧縮機：3φ 200V 7.2kW 送風機：3φ 100V 0.75kW	1	PH階 室外機置場	メーカー名：ダイキン工業(株) 品番：RXYP335BA 冷媒管：9.5φ/25.4φ 消費電力：1.36kW
EHPパッケージ室内機 (ビル用マルチ)	形式：天井埋込ダクト形 冷房能力：14.0kW 送風機：1φ 200V 350W	2	5階 市長室・応接室	メーカー名：ダイキン工業(株) 品番：FXYMP140AA 冷媒管：9.5φ/15.9φ 消費電力：278W

※注意事項

1. 室外機主要部材及びケーシング内外両面については耐塩処理を施すものとする。
室外機フィンについては耐食表面処理を施す。
2. 室外機基盤はヤモリ対策品とする。
3. 室外機の転倒防止用ステンレスワイヤー（6mm以上）を設ける。
4. 空調機はグリーン購入法適合品とし、冷媒は新冷媒とする。
5. デマンド仕様とする。
6. 冷媒管、ドレン管、リモコン配線については既設再利用とする。（リモコン本体は取替）
7. 既設冷媒管については窒素ブローにて館内洗浄を施すものとする。
8. 回収した冷媒については「フロン排出制御法」に準拠し適正に処理する。
9. 電気ケーブル、制御ケーブル（内機・外機）についても既設再利用とする。
10. 集中コントローラーへの制御配線についても既設再利用とする。
11. デマンド制御の為、今回取替の室外機については撤去の際、一時制御線を取り外し新規取替時に再接続する。
12. 室外機の据え付け固定金具類は既設再利用とする。
13. 天井撤去解体工事後、天井復旧するまでの間、平日は市長室及び応接室を通常使用できるよう天井を養生する。
14. 天井復旧後は、既存クロスと同等色でパテ・クロス仕上げを行う。
天井パテ・クロス仕上げの範囲は、市長室は12㎡、応接室は19㎡とする。
15. 天井・軽鉄骨・撤去解体工事及び補修の範囲は6㎡とする。
16. SA短形ダクト及びRA短形ダクトの製作取付範囲は各6㎡とする。
17. SAダクト盛替え部保温範囲は12㎡とする。
18. 新たに設置する室外機及び室内機は下記機種と同等品以上とする。

【室外機】型式：RQYP335FC、グリーン購入法適合、定格冷房能力：33.5kW、電源：三相 200V60Hz

室外ファン電動機出力：1.03×1kW

【室内機】型式：天井埋込ダクト形FXYMP160EB、冷房能力：16.0kW